



千代田化工建設株式会社

〒220-8765 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目6番2号
みなとみらいグランドセントラルタワー

2013年1月16日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

ベトナムで製油所・石油化学コンプレックス新設プロジェクトを受注

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:久保田 隆)は、日揮株式会社、テクニップ、韓国GS建設および韓国SK建設と構成するジョイントベンチャー(JV)が、ニソン石油精製有限責任会社から、同社がベトナム北部ニソン経済区で推進しているニソン製油所・石油化学コンプレックスプロジェクトのEPC*1(設計・調達・建設)業務に係る発注内示書を受領しましたので、お知らせいたします。

記

1. 契約先: ニソン石油精製有限責任会社
(Nghi Son Refinery and Petrochemical Limited Liability Company)
(出資比率)
 - ・出光興産株式会社 35.1%
 - ・クウェート・ペトロリウム・インターナショナル社 35.1%
(Kuwait Petroleum International)
 - ・ベトナム国営石油会社(ペトロベトナム社) 25.0%
(Vietnam Oil and Gas Corporation)
 - ・三井化学株式会社 4.8%
2. 建設地: ベトナム社会主義共和国タインホア省ニソン経済区(首都ハノイの南約200km)
3. 契約内容: 原油処理能力日量20万バレルの製油所・石油化学コンプレックス新設に係る設計、機材調達、建設工事および試運転役務
4. 契約方式: 一括請負(ランプサム)契約
5. 契約金額: 非公表
6. 納期: 2016年後半
7. 遂行体制: JVにて遂行、日揮がJVリーダーを務める



千代田化工建設株式会社

〒220-8765 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目6番2号
みなとみらいグランドセントラルタワー

8. プロジェクトの概要:

本プロジェクトはベトナムにとって 2 基目となる製油所と石油化学コンプレックスを新設するもので、同国におけるモダリゼーションの進展により増加する石油製品の需要を満たすためおよび石油化学製品の輸出向けに計画されたものです。本製油所・石油化学コンプレックスは 2016 年後半の完成を予定しており、2009 年に完成した同国初のズンクワット製油所と合わせ、ベトナムの経済発展および産業基盤の構築に重要な役割を果たします。

当社は、本プロジェクトの受注を始め、石油精製と重質油処理の分野で国内外多数の実績を積み重ねて来ました。これまで様々なプロジェクトを通して蓄積してきた英知を結集し、本プロジェクトを成功裏に完成させるべく尽力していくと共に、今後も同国の経済発展および産業基盤の構築に積極的に貢献してまいります。また、多数の石油精製関連プロジェクトが期待される東南アジア・中東地域などを中心に「Reliability No.1」世界で最も信頼性の高いプロジェクト・カンパニーとしてベストソリューションを提供してまいります。

*1: Engineering, Procurement and Construction



千代田化工建設株式会社

〒220-8765 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目6番2号
みなとみらいグランドセントラルタワー

(ニソン経済区地図)



以上

この件に関するお問合せ先：IR・広報セクション 伊藤 健 / 高橋 昌子
電話：045-225-7734 Fax：045-225-4962
URL：<https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>